

岡山 HIV 診療ネットワーク 第 101 回研究会のご案内

岡山HIV診療ネットワークは第101回研究会を迎え、新たな時代の扉が開かれようとしています。平成22年の岡山県では特に下半期からエイズを発症して発見される症例が相次いでいます。これまで、急性期や無症候性キャリア期での早期診断を目標に活動してきましたが、今一度事例を振り返りHIV感染症の臨床像の奥深さを探究してみたいと思います。多数の皆様の参加をお待ちしております！

記

日時：平成 23 年 1 月 25 日 (火曜日) 午後 6:40 ~ 8:30

場所：岡山済生会総合病院 西館 1 階第 2 会議室

岡山市北区伊福町 1-17-18 086-252-2211(代表)

当番世話人：六車 満 (岡山済生会総合病院内科診療部長)

鋼 雅美 (岡山済生会総合病院化学・免疫検査室)

定例会予定：

6:40 ~ 7:00 報告

司会：鋼 雅美

「岡山 HIV 診療ネットワークの今年の目標・計画」

和田秀穂/川崎医科大学血液内科

7:00 ~ 7:20 事例検討 1

司会：和田秀穂

「意識障害を呈した HIV 感染症の 1 例」

六車 満/岡山済生会総合病院内科

7:20 ~ 7:40 事例検討 2

司会：和田秀穂

「ギラン・バレー症候群様症状を呈した急性 HIV 感染症の一例」

朝倉昇司/岡山医療センター血液内科

7:50 ~ 8:10 事例検討 3

司会：六車 満

「髄膜炎で発症する急性 HIV 感染症の特徴」

福田寛文/川崎医科大学附属病院研修医

8:10 ~ 8:30 事例検討 4

司会：六車 満

「発熱と関節痛を伴い発症した第 2 期梅毒の 1 例」

桑原千晶/川崎医科大学皮膚科

主催：岡山 HIV 診療ネットワーク*

入会ご希望の方は、年会費 1,000 円を受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

次回のお知らせ：第 102 回研究会は平成 23 年 3 月 19 日、岡山国際交流センターで特別講演会

茶菓を準備しますが、数に限りがあります